

協定企業名	ルネサス セミコンダクタ マニュファクチュアリング株式会社高知工場
交流行事名	ルネサス フォレストランド 2014
開催日時	平成26年10月18日(土) 10:00~12:55
開催場所	香美市香北町東山市有林
主な参加者・人数	ルネサス セミコンダクタ マニュファクチュアリング株式会社高知工場の社員の皆さんとそのご家族(13名) 香美市役所(5名)、香美森林組合(4名)、高知県(3名) 総勢25名
概要	間伐体験、CO2吸収証書授与
当日の様子	<p>雲一つない快晴の下、協働の森交流事業「ルネサス フォレストランド2014」が開催されました。</p> <p>香美市香北町の美良布から車で約30分、香北町東山のルネサスの森を目指します。</p> <p>まず、主催者であるルネサス セミコンダクタ マニュファクチュアリング株式会社高知工場・工場長様よりご挨拶の後、香美市香北支所長より協働の森事業への協賛に対してお礼が述べられました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>続いて、森林組合の方から、「森林整備に関する説明」がありました。間伐の重要性について、間伐前の森と間伐後の森の比較や、搬出間伐の取組など、模造紙に写真を貼るなどして、わかりやすく説明していただきました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>この後は、3班に分かれ森に入ります。森は樹齢40年ぐらいの杉林です。</p> <p>まず、森林組合の方がチェーンソーの使い方の説明を兼ねて、杉の木を1本切り倒しました。見ていると、自分でもできそうな気になってきます。1人に1人森林組合の職員が付いて間伐に挑戦です。</p>



← 工場長さんは3回目の参加だそうで、ほかの方がなかなか木を倒せずに苦戦している中、あっという間に切り倒していききました。

かかり木となり倒れない木は、木回し（フェリングレバー）という器具を使って倒れる方向を調整しています。

→



だんだん慣れてきて、何本も切り倒す方もいました。ミシミシッ、ずどおーんと木が倒れるたびに、日の光が差し込み始め、森がだんだん明るくなっていくのがわかります。

明るくなった森では、下草が生え、水源の涵養、土壌の保全など、森の力が高まり、健全な森になっていきます。健全な森では木が早く成長し、CO<sub>2</sub>の吸収量も多くなります。





倒した木をチェーンソーを使って輪切りにしています。とても美しい年輪です。厚さ 10cm ぐらいの輪切りにした木をおみやげに持って帰った方もいました。

間伐作業の後は、下の広場で昼食。お天気も良く、ちょっと暑いくらいでした。

昼食後に、CO<sub>2</sub>吸収証書の授与式がありました。この1年間でルネサスの森の整備によって、144tのCO<sub>2</sub>が吸収されました。ありがとうございました。

